民主香川
定価　月 100円
発行所
民主香川社
高松市藤塚町
３丁目13－14
☎(087)834-7311

比例５議席を必ず

田村委員長の演説【大要】

日本共産党の田村智子委員長が８日、ことでん瓦町駅前でおこなった街頭演説の大要を紹介します。

この参議院選挙、私たち日本共産党は「自民・公明少数に追い込むんだ」「それが憲法を開くんだ」と、このことを目標にたたかっています。

日本社会の希望は日本共産党の躍進

日本社会の希望、それは日本共産党です。50の議席を争う比例代表です。今ある４つの改選議席を５に伸ばして白川よう子さんをぜひ国会へ送ってください。しかしまだ選挙の取り組みが遅れ、このままでは厳しい結果になりかねません。

白川よう子さんはこの間、四国中を回ってたくさんの暮らしの要求、その声をこの体に刻みに刻んできた。そして今は活動範囲が広がって沖縄まで含めて、平和の思い、米兵の性暴力で苦しむ女性たちの声、本当にこの身に刻んできた。その声を届けるのが日本共産党です。

香川選挙区の長尾まさきさんは、しんぶん赤旗の記者として活動してまいりました。不正義を暴く。暮らしに寄り添う。政治を変える。希望を届ける。このしんぶん赤旗の記者として活躍してきた長尾まさきさんをよろしくお願いします。

市民と野党の共闘のあたらしい発展

私は立憲民主党の野田代表と会談し、力を合わせて32ある１人区で17を一緒にたたかうことになりました。本当に政治は変わるのか・衆議院で追い詰め自公を少数に追い詰めたことは、確かな力になっています。選択的夫婦別姓の法案、28年ぶりに法案の審議をさせることができ、この法案は今も国会の中で生きています。企業団体献金の禁止を30年間、日本共産党だけが国会で法案を提出してきました。今や他の野党も自民党に迫る国会に変わってきています。

お知らせ

７月の発行を、６・13 20日付に変更しました。ご了承下さい。

民主香川社

物価高対策は消費税減税しかない

消費税５％減税は、毎日の買い物のために全てのものが減税になる。税率が一つになりますから、もう小さなお店を苦しめているインボイスも、きっぱり廃止することもできます。

そのための財源をどうするかに焦点が当たってきましたが、儲かっている大企業富裕層への減税や税金のおまけをやめて、消費税の減税の財源にあてようじゃないか。

日本共産党は、大企業に過大な負担を求めるんじゃないですよ。アベノミクスからの 【２面につづく】

太鼓台

「パワー・トゥー・ザ・ピープル！！」７月８日瓦町駅前で日本共産党田村委員長が演説前に高らかに歌った。

１９７１年ジョン・レノンの作品で、直訳すれば「人々には力がある」１番の歌詞は社会変革（革命）、２番は労働運動を鼓舞している。趣深いのは３番同胞のカップルに向けたフェミニズムを啓発するメッセージとなっている。小野洋子の影響ではあるが、半世紀前の先進的な感性が色褪せていない。

ジョンが生きていれば、今どのようなメッセージを発信するのだろうか。

現在、アメリカのロックスター、ブールス・スプリングスティーンがトランプ批判を展開して話題となっている。ＳＮＳの発信では「米国は腐敗した無能な政権である。政府による抑制と均衡が機能しなくなった後、最後に権力を抑制できるのは国民、つまり皆さんと私だ」。ライブのＭＣでも移民政策等を批判している。

一ファンとして心配するのは、ジョンがＦＢＩから監視されたように、ブルースへも不当な圧力がかからないか。

私たちに出来ることは、意識を高めて権力を監視し、正当な選挙権を行使することだろう。民衆の力を！　（ち）

白川よう子×山添拓 トークライブ「いのちの声」をつなぐ

８日、白川よう子のYouTubeチャンネルで、日本共産党の山添拓参院議員と、白川よう子参院比例候補が「いのちの声」をテーマに多様な声を受け止めながら語り合う双方向型トークライブを開催しました。地域や現場から寄せられた質問や声を取り上げ、山添氏や白川氏が具体的な政策や自身の経験を語りました。

山添議員は「維新・国民・参政は医療費削減を自公に煽るような姿勢を示している。国民は企業団体献金の禁止を妨害するなど、肝心なところで自公に助け舟を出す勢力。参政のように排外主義を煽るなど言語道断。そういう勢力が伸びても新しい政治はつくれない。大企業中心やアメリカいいなりなど、今の政治のゆがみをただす日本共産党が伸びてこそ、政治を変える展望が開ける」と訴えました。

白川候補は「暮らしの大変さを生み出しているのは、外国人ではなく自民党政治そのもの。日本共産党は対立と分断をとめる防波堤。今こそ、対立ではなく、連帯を訴えたい。自公を少数に追い込むために、力を合わせましょう」と語りました。

お詫び　先週7月13日号の４面の「県議会」の最後の部分、①～④までが「国の方針」通り、⑤が「市町と協議しながら」です。お詫びし訂正します。*民主香川社*

郷土史辞典「笠居郷探訪」（一部抜粋）㉙

屋号（やごう／香西の屋号）

著者　立山 信浩

家号。苗字とは別に農家や商家につけられた称号、通称。出身地、地形、住居の位置、職業などをもとに家ごとに作られ苗字の代用として日常的に用いられたが、一般庶民の多くは屋号を持たなかった。さらに明治３年（１８７０）に平民も苗字の使用を許されたこと、明治８年（１８７５）全ての平民に苗字を名乗らせたことを機に、屋号の多くは使われなくなった。ただし、商家などでは商号として引き続き使われた。また、地域内の多数の家が同性であるような地域では、引き続き屋号が使われることが多かった。

※　本家の屋号は、分家や新屋にそのまま移された。分家や新屋が新たな屋号を名乗ることは原則としてなかった。

※　地域内に青木性の多い亀水町塩家地区は、最近まで屋号がよく使われた地域であったが、次第に使われなくなりつつある。

大正末期～戦前にかけての香西町の屋号（例）

◎本津
石風呂（　／愛染）
岩見屋（　／奥野）

◎愛染
橋本屋（塩田業／愛染藤太）
瀬戸屋（マッサージ・うどん／金）
奈良屋（農業／後藤）
岩見屋（豆腐・あげ／奥野）
伊予屋（網元／久保）
やかまし屋（和菓子／松村）

◎釣東
よろず屋（呉服／高原）
まんじゅう屋（和菓子／村岡）
米屋（米穀／香西）
桶屋（桶の製造修理／河野）

◎釣西
しま屋（うどん・そば／島原）
しま屋（表具／島原）
井筒屋（醤油製造／久保）
佐野屋（料理・魚／福家）
堺屋（金融／平尾）
宝饅頭（饅頭屋／浜田）

◎東本町
つない屋（自転車／綱井）

◎西本町
大阪屋（大工・桶／河野）
わかや（料理／若林）
山城屋（家具／山城）
小倉屋（鉄工所／山口）

◎中塚
中津屋（金融／泉川）
角屋（　／角田）
和泉屋（　／泉川）
日比屋（金融／日中）
丹後屋（呉服／米沢）
ふじたか（醤油製造／高原）
大正湯（風呂／林田）
松月堂（和菓子／松尾）

◎中ん町
サロンエプロン（カフェ／新藤）
からつ屋（陶器・畳／橋本）
大黒屋（風呂／大橋）
まねき屋（呉服／高原）
よろづ屋（雑貨／大橋）

◎平賀
油屋（海運業／遠藤）
みとり屋（　／三好）
加賀屋（農業／香川）
三軒屋（海運業／三村）
林屋（山守り・農業／林田）
たどん屋（海運／三村）
浜の屋（　／吉岡）
新庄屋（　／塩田）
香川屋（　／香川）
鹿島屋（　／上林）
かじま屋（便利屋／エンさん）